

2019年2月21日

報道関係各位

日本通運株式会社

カンボジア日通、プノンペン経済特別区に新倉庫を建設

日本通運株式会社（社長：齋藤充）の現地法人、カンボジア日本通運株式会社（社長：松野下隆 以下、カンボジア日通）は、2月20日(水)、カンボジア王国のプノンペン経済特別区（SEZ）で、新倉庫建設の地鎮祭を執り行いました。



(地鎮祭の様子)



(伊藤副社長のスピーチ)

近年、カンボジアの経済成長率は約7%前後で推移しており、今後も高い成長率の持続が見込まれます。同国では、国民所得の上昇により個人消費が伸長しており、今後は消費財の輸入や国内物流・倉庫保管の需要が高まると見込まれます。

プノンペン SEZ は、首都プノンペン市内より18km、プノンペン国際空港より8km、主要港であるシアヌークビル港に繋がる国道4号線に面した、物流拠点として好適な立地であり、日系企業を含め約90社が進出しています。また同SEZは、GMS(※)の南部経済回廊上に位置し、タイ・バンコクとベトナム・ホーチミンをつなぐ物流の戦略地域としても注目されており、物流需要が今後さらに高まっていくと期待されます。

カンボジア日通では、同地域での航空・海運フォワーディング、国内販売物流、製造物流（ジャストインタイム納品）、クロスボーダートラック輸送、空調施設を利用した保管・配送など、お客様のあらゆる物流ニーズに応えるため、拠点の新設を決定しました。



(新倉庫イメージ)



NEWS RELEASE

We Find the Way
 日本通運
NIPPON EXPRESS

日本通運株式会社 広報部 / 〒105-8322 東京都港区東新橋 1-9-3 [TEL] 03-6251-1454 [FAX] 03-6251-6685
Nippon Express Co., Ltd. Head Office / 9-3, Higashi-Shimbashi 1-chome, Minato-ku, Tokyo 105-8322 Japan

当社は、今後ますますの成長が見込まれる同国および東南アジア地域でのロジスティクス機能を強化するとともに、トータルでお客様のニーズにお応えし、「グローバルロジスティクス事業の更なる拡大」に努めます。

※ GMS (大メコン圏) : Greater Mekong Sub-region の略称で、タイ・カンボジア・ラオス・ベトナム・ミャンマーの5カ国と中国雲南省および広西チワン族自治区にまたがるメコン川流域の総称。

【開業予定】

2019年12月

【新倉庫の概要】

住所 : Phnom Penh Special Economic Zone, National Road No.04,
12509 Khan Posenchey, Phnom Penh, Kingdom of Cambodia

構造 : 鉄骨・鉄筋コンクリート造 平屋、一部2階建て

敷地面積 : 40,000 m²

延床面積 : 6,915 m²

(内訳)

倉庫面積 4,711 m² (冷凍157 m²、冷蔵147 m²、定温2,011 m²含む)

事務所 588 m²

底部分他 1,616 m²

主要設備 : 高床ホーム、両面接車バース、24時間警備

以上

◇ 本件に関する問い合わせ先

日本通運株式会社 広報部 担当 : 神・佐藤

TEL : 03-6251-1454 e-mail : ko_ho@nittsu.co.jp